

小学校第3学年 レインボータイム（総合的な学習の時間）学習指導案

指導日 平成28年 月 日（ ）

指導学級 紫波町立 小学校

3年 組 名

指導者 T1 学級担任

T2 栄養教諭

1 単元名「食べ物たんけんたい②食べ物を収穫しよう」

2 単元の目標

野菜を育てたり、育てた野菜を収穫し、それを調理し食べる活動を通して、命の不思議さや植物を育てることの大切さ、面白さ、自分で育てたものを食べる子との喜びなどを実感させる。また大豆のいろいろな食べ方を学習することを通して、人間が培ってきた食文化の奥深さを実感させる。さらに、自分で食べ物についてテーマを決めて調べさせ、食について自ら課題を見つけ、調べる力を育成する。

3 本時の学習

(1) 指導計画

①食べ物を育てよう（13時間）

②食べ物を収穫しよう（17時間）＜本時＞

③食べ物を調べよう（8時間）

(2) 本時のねらい

かぼちゃと人々とのつながりや冬至に食べられてきた意味を知り、人間が培ってきた食文化について理解する。

(3) 食育の視点

自分たちが育てた野菜を通して、世界の文化や日本の食文化について理解を深める。【食文化】

4 指導の展開

過程	学習活動	指導上の留意点		資料
		T1	T2	
導入 5分	1 前時までの学習を振り返る。 2 学習課題を確認する。 かぼちゃはかせになろう	○自分たちが育てた野菜を確認する。 ○本時の学習の課題を知らせる。		
展開 30分	3 学習の流れを確認する。 4 かぼちゃの種を植えてから収穫するまでをふり返り、かぼちゃカレンダーを作る。 5 世界の国とかぼちゃについて考える。	○かぼちゃの種、花、収穫までをクイズで考えさせる。	○本時の流れを確認することで1時間の見通しを持たせる。 ○かぼちゃの成長は黄色いチョークで板書する。 ○かぼちゃにまつわる行事・物語など知っている	クイズ 写真 プリント  紙板書

	<p>6 かぼちゃパワーを知る。</p> <p>(1) かぼちゃのはたらきを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気とたたかってくれる</li> <li>・体の中をきれいにする</li> </ul> <p>(2) 冬至にかぼちゃを食べる理由を知る。</p> <p>(3) かぼちゃは育てやすく、保存できる作物であることを知る。</p>		<p>ことをあげさせ、世界中で食べられていることに気づかせる。</p> <p>○2年生で学習した「野菜パワー」をふり返り、かぼちゃのはたらきを確認する。</p> <p>○日本では昔から冬至にかぼちゃを食べる習慣があることを話す。</p> <p>○生活習慣病予防のために全世帯でかぼちゃを育てた村の話から、健康のためによいこと、育てやすい作物であることを知る。</p> <p>○かぼちゃの特徴は赤いチョークで板書する。</p>	
	<p>7 かぼちゃのおいしい食べ方を考える。</p>	<p>○知っているかぼちゃ料理をあげさせ、太陽チャートにまとめる。</p>		
まとめ 10分	<p>8 今日の学習でわかったことをプリントにまとめる。</p>	<p>○プリントにまとめ、それぞれのかぼちゃのひみつブックを完成させる。</p>		プリント

5 評価 かぼちゃと人々とのつながりや冬至に食べられてきた意味を知り、人間が培ってきた食文化について理解する。

6 板書計画

かぼちゃはかせになろう

たねまき

花

しゅうかく・しゅん

おいしい時期・ほぞんできる

4月・5月・・・

写真

- ・かぼちゃクイズにちょうせん
- ・世界の国とかぼちゃ
- ・かぼちゃパワーはすごい!
- ・おいしく食べてね

世界中で食べられている  
そだてやすい

冬至  
(絵)

かぼちゃパワー

